

第4回定例会（12月議会）報告

代表質問でさまざまな成果を挙げることができました。財政・福祉・教育・まちづくりなどの質問のなかで、特に防災・減災に力点を置いた質問と答弁を報告させていただきます。

○トンネル・橋梁などの崩落事故防げ！

笹子トンネルで天井板が崩落し、9名のかたが亡くなる重大事故が発生しました。ボルトの老朽化や施工方法に問題があったとされていますが、点検を怠らなければ未然に防げた可能性もあります。市内には6箇所のトンネルがあり、同じ構造ではありませんが緊急点検を行って異常なし、との答弁がありました。

公明党はかねてより「防災・減災ニューディール」政策を掲げ、高度成長期に整備された道路や橋梁の老朽化が進んでいることから、維持管理や補修を最優先すべきと提案しています。

二度とこのような悲惨な事故を起さないために、今年度以内に10兆円規模の大型補正予算を組んで対応を図ることが連立合意されました。今後は毎年10兆円にわたる投資を行い、安全対策を図るとともに、経済成長や雇用の増加を目指します。



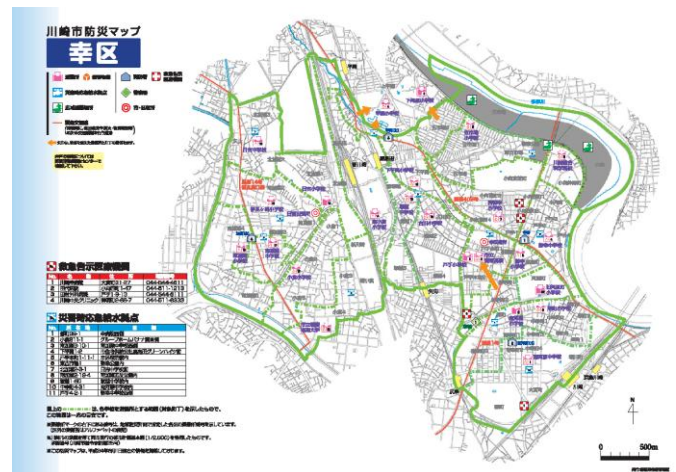
○「幸区地域防災計画」第一期修正版が完成！！

震災後から地域防災計画の速やかな見直しを行うよう求めていました。

改訂作業が行われ、ようやく昨年12月に修正が完了。「液状化危険度分布」や「ゆれやすさマップ」なども再掲され、各避難所における備蓄品一覧なども盛り込まれています。

「自助」「共助」の重要性を総則に掲げ、発災時に行政として行うべきさまざまな体制の構築、各避難施設や施策などが示されています。

区役所ホームページで閲覧できます。本市全体の防災計画は来年度に向けて策定中ですが、できるところから最優先で取り組んでいます。



○発生していた柔道事故！！

昨年1月、市内中学校の生徒が授業中の乱取り稽古で後頭部を強打、その後の脳波検査で異常なしと判断され通常通り登校していました。

6月頃になって具合が悪くなり再検査、「脳せき髄液減少症」と診断され施術以後快方に向かっています。

「細心の注意を怠るな！！」との議会質問直後の判明でした。特に再診後から、報告書が教育委員会に上がるまで1か月もかかっており、報告の遅れが再発事故にもつながる恐れがあります。

速やかな報告と今後の対応について質したところ、研修会の実施やマニュアルの見直しなど、細やかな対応が図られることになりました。

禁止技の指定も行われましたが、武道経験者として、月1回程度の授業で10か月では、大技への受け身などは大変難しいと考えており、今後を注視してまいります。





市政にあなたの声を!!

ごあいさつ

師走の総選挙が終わり、公明党が政権復帰させていただきました。3年以上放置されてきた課題の解決にこれから取り組まなければなりません。

ネットワークを活かし、皆さまの声を国に繋げ、政策実現のために手足となって働いてまいります。

今後もこれまで以上のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

○ご存知ですか? 「79.1MHz」!

《クロスガーデン裏にカーブミラー設置!》

新たにできた小倉の商業施設の出入り口。車の出入りが大幅増加し地元住民からの不安の声が...



災害時における市民への情報提供や、川崎市内の身近な話題や音楽などを提供するため、本市が出資して設立された「かわさきFM放送」があります。

電波法の規制によって強い出力は出せませんが、市民のみなさまに親しみのある話題を提供しています。

しかしながら、市民に周知されていないことや、難聴地域があるため、広報を効果的に行い市民に親しまれ、災害時に機能するような放送にするよう議会で提案。

FM波では79.1MHzですが、最近普及しているスマートホンやiPhoneで聴くことができます。サイマルラジオ(無料)などのアプリを利用すれば、全国各地のローカルFM放送が、どこにいてもクリアな音質で聴くことができます。

○ミュージア川崎4月開場!

吊り天井の金具の強度不足などで、東日本大震災によって天井が大きく崩落していました。

昨年12月24日復旧後の受け渡しが行われ、4月1日の開演に向けて音響の検証が行われています。

ぬまざわ議員は、崩落後や復旧工事現場にも足を運び進捗状況を検証してきました。

UR住宅機構へ損害賠償請求を行うこと、市民のみなさまに対しては、これまで以上に安全になったミュージアを知っていただくため、工事の推移が分かるような展示を、入口広場で行うよう提案しています。



○電力入札で支出削減!



昨年度は、震災の影響で電力供給が不安定だったため、市内施設の電力入札に対する応札が減少、61件中54施設が不調に終わり、やむを得ず東京電力との契約になりました。

今年度は学校162施設を4グループに分けて入札を行った結果、すべてにおいて東京電力以外の民間会社が落札。5200万円余の削減が図られることになりました。

わが党の代表質問で、積極的な入札を行うよう求めていた施策が実現し、行革に大きく貢献。今後も入札の拡大に取り組みます。

○シンドラー社製エレベーター総点検を!!

同社製エレベーター死亡事故が再び発生しました。市内には市営住宅8基を含む63基の同社製エレベーターが設置されています。対応を質したところ、平成21年法改正前の既存不適格エレベーターについては、補助ブレーキを設置するよう所有者、管理者に指導し、設置済のものには、マークの表示を行うよう指導すると回答がありました。今後も厳しく監視してまいります。

介護・住宅・医療など

暮らしの相談お気軽に!

TEL(599)3984
Fax(588)3222

Mail to k-numa@numa-k.com